



The Y's Men's Club of Kyoto  
**ZERO**  
since 2010

9

2011  
SEPTEMBER

9月10日発行  
第3巻 第3号 通巻13号

**Bulletin**  
CHARTERED 2010



◆今月の聖句 マタイによる福音書12章36～37

人は自分の話したつまらない言葉についてもすべて、裁きの日には責任を問われる。あなたは、自分の言葉によって義とされ、また、自分の言葉によって罪ある者とされる。

クラブ会長主題：出会おう！新たな自分に！～楽しく！熱く！有意義に！ クラブ会長：高倉英理  
国際会長主題：“Once More We Stand”心新たに立ち上がろう 国際会長：藤井寛敏（東京江東クラブ）  
アジアエリア会長主題：“Once More We Stand”心新たに立ち上がろう アジアエリア会長：高田一彦（横浜クラブ）  
西日本区理事主題：『飛翔たとう ワイズスピリットを胸に』西日本区理事：仁科保雄（京都キャピタル）  
京都部部長主題：『ワイズビジョンを、思いやりと共に』京都部部長：阪田民明（京都グローバル）



## 「私はルーテル教会が運営していた…」

藤井 隆

ワイズの例会に出席したほとんどの方が異口同音に、食事の前の感謝の祈りと、

手を挙げる所作の事を違和感があると言います。確かに非日常の動作ですね。

ただ私の場合、4・5歳はルーテル教会の運営していた幼稚園で過ごし、小学校に上がってからは、

その教会の日曜学校に行くのが楽しみな子供時代を経て、たまたま入学した

同志社中学時代も毎日礼拝がありまして、諸事情で出席はしませんでしたが高校も合わせると、

結構礼拝ということに違和感が無いというより懐かしい感じすらしました。

小学校4年からボーイスカウト第24団に在籍していました。ご存じの方もいらっしゃると思いますが、

ボーイでは始まる前に唄を歌い、手を挙げて「三つの誓い」を声高らかに

宣言します。その時には、子供心にも何故か凛々しく静粛で尊厳のある響きを感じたものでした。

しかし、去年・今年と出席したEMC京都部会では、必達目標に向かって

絶叫スローガンでも出てきそうな営業バリバリの気配で「違和感」を感じてしまいました。

クラブのメンバー自身が時間を共有できる仲間を誘う事こそが、メンバー増強の一步であるし、

それほどまでに人数に拘るならば、エクステンションで新たなクラブを作り続けるしかないように思うのですが…。

まだまだ疑問は出てくるでしょうけど、このメンバーと過ごす時間がやっぱり楽しみ。

これからもみんなよろしくネ！

合同委員会 ビストロ希味

平成23年8月9日(火)



8月第1例会 ホテル日航プリンセス京都

平成23年8月11日(木)

夏真っ盛り。夏らしく「ゆかた」か「アロハシャツ」等で集まろうということで、話もはずむいつもとはひと味違った例会となりました。

中内基

ハッピーアワー「石飛さんオリエンテーション」 TOSCA

平成23年8月19日(金)





## 8月第2例会「脳いきいき臨床美術」 ホテル日航プリンセス京都

平成23年8月25日(木)

脳いきいき臨床美術というはじめてのワードにとまどいながら例会に参加しました。

はじめてみると、ナスビを書こうということで、実際にナスビを触って、じっくり眺めて、専用のクレパスをつかって色を指で混ぜたり。。。普段の仕事では使わない感覚が刺激され久々の絵を書くことに夢中になった新鮮なひと時でした。最後にそれぞれの作品を並べて評価会。

同じナスビという題材なのに表現はいろいろと違い、個性があふれ、けっこうみんな真剣に取り組んでいるなあと感心。講師の先生は、高齢者や子供たち、会社の研修など様々な場所でレクチャーされているということ。なにか童心にかえったような例会でした。

作品はちゃんと家に持って帰り、子供たちに披露しました。

宇佐美 賢一



## 地域奉仕事業 「こぐま保育園夏まつり」

平成23年8月27日(土)

8月27日(土)11時半からこぐま上野保育園で夏祭りを行いました。ZEROクラブで地域奉仕を体験すること、また夏祭りて出た収益は東北地方太平洋地震で被害に遭われた宮城県の野蒜保育園に玩具を寄付することを目的とし行いました。はじめてのことで不安はたくさんありましたが、メンバー14人に体験してもらいました。

祭りを参加された方の割合はおおよそ保育園関係者が8割、地域の方が2割でした。保護者のアンケートではほぼ全ての方に楽しめたという感想をいただきました。特にZEROクラブ担当の評判がよく、食べ物に関してはとてもおいしかったという感想が多かったです。今後クラブでお祭りに参加する場合は自信をもって出来ると思います。

地域の方、子ども、保護者、保育園の職員、クラブのメンバー全ての参加者が楽しめた事業だったと思います。今回の事業を体験したことによって、更に良い地域奉仕が次にできると思います。ご協力していただいたメンバーの皆様ありがとうございました。

今回、地域奉仕事業としてこぐま上野保育園の夏祭りになりましたが、一から新しい奉仕場所を見つけて行うよりは、クラブとして体験をすることを優先し、融通が利き、問題が起こっても自分の責任で解決しやすいと思い、こぐま上野保育園で行いました。お祭り1週間前まで参加人数が分からなかったり、急用で遅れたり、帰られたりしても対応できる状態にしていたので問題はありませんでした。一から企画した事業で、クラブ単独の企画でこのような状態になっていけば運営は難しいと思います。

地域奉仕事業としてはどこかとの協賛で参加できる事業で、ある程度融通がきく団体の協賛がやりやすいのではないかと思います。

熊本祐晃



「東日本大震災発生直後より、海外のYMCAから、被災者を励ますメッセージや、寄付をはじめとしたさまざまな支援の申し出が寄せられました。数年前に地震や津波といった災害に遭ったばかりの国や、最貧国といわれている国々からの思いのこもったものもありました。その中で、パレスチナ・ガザ地区の子どもたちからのカードの1枚には、イスラエル軍による攻撃によって破壊された家の前に座る子どもの絵に添えて「私には安全に生きる権利がある」とアラビア語で書かれていたそうです。

1990年に発効した国際条約『子どもの権利条約』には、「すべての子どもは、生きる権利をもっています」ということとともに、「子どもに関係のあることを行うときには、子どもにもっともよいことは何かを第一に考えなければなりません」ということが書かれています。この夏も全国各地のYMCAでは、東日本大震災で被災した子どもたちやその家族を対象としたキャンプやレクリエーション活動も多く行われました。身近な人を亡くした方、家や学校、仕事を失った方、そして地震や津波、原発事故の影響で、自らの生活環境を変えざるを得なくなった方々が、ひととき日常を離れて楽しい時間を過ごしました。

参加した方々のたくさんの感謝の気持ちが込められた感想やレポートも読ませていただきました。YMCAの働きとキャンプの力の偉大さを再認識するときでもありました。しかしそれと同時に、被災した方々の抱える課題の大きさも感じざるを得ませんでした。子どもたちを含む、被災された方々が不安を抱えていたり、希望を見いだせないでいる時に、私たちの経験と知恵を大いに活用して、子どもたちの生きる権利を守ってあげることができればと考えています。

京都YMCA 総主事 神崎 清一

## 1 国際福祉専門学校入学希望者をぜひご紹介ください

国際福祉専門学校は10月1日からの願書受けつけ開始に備えて、募集活動を実施中です。

### 【介護福祉学科】

「すべてのひとりひとりのために」よりよいケアを求めて行動しつづけることができる介護福祉士を養成します。

- ・7年連続(2005年～2011年春)就職率100%達成!
- ・2012年度入学者は卒業と同時に介護福祉士国家資格取得(国家試験免除)

### 【社会福祉士科(通信課程、1年9ヶ月)】

確かな技術や知識に基づいて、社会福祉業務に携わる社会福祉士を養成します。

- ・働きながら社会福祉士を目指せます。(通信課程、1年9ヶ月)
- ・「社会福祉士」国家試験受験資格を取得

皆様からご紹介くださった方が本校を受験される場合は受験料(20,000円)を免除させていただきます。またご紹介の方には心ばかりの粗品を進呈させていただきます。

お問い合わせ等がございます際は、専門学校辻中までご連絡をお願い致します。

京都YMCA国際福祉専門学校 辻中康宏  
 電話075-255-3287 FAX075-255-2805  
 e-mail tsujinaka@kyotoymca.or.jp

## 2 後期募集のお知らせ グローバルアウトドアクラブ・スイミング・体育

9月8日(木)午前10時より一般の方の後期募集が始まります。お知り合いの方でご興味のある方がいらっしゃいましたら是非お勧めください。

ご継続の方で定員に達しているクラスもございます。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ・お申し込みともに下記まで。

グローバルアウトドアクラブ 電話(075)231-4388  
 スイミング・体育 電話(075)255-4709

## 3 ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ

第56回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 9月17日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円

※お申込は京都YMCA

電話(075)231-4388 または vb@kyotoymca.or.jp



## HAPPY BIRTHDAY!

11日 澤井美智子  
28日 加藤 俊明



## HAPPY ANNIVERSARY!

30日 野中 修一 & 知栄

### 〈強調月間〉Kick-off EMC-C

#### ■ 8月例会出席

第1例会		第2例会	
メンバー	19/24名	メンバー	14/24名
ゲスト	1名	ゲスト	3名

月間出席者数 23名/月間出席率 95.8%

#### ■ TOF・CS・FF

TOF	0 pt
CS	0 pt
FF	0 pt

#### ■ ニコニコ

8月	12,000円
累計	12,000円

#### ■ ファンド

8月	19,000円
累計	19,000円

会長 高倉英理

副会長 堂脇武  
藤井隆

書記 竹園憲二

書記 宇佐美賢一

会計 波多野守一